



年中だより

平成 29 年 11 月 27 日
白梅幼稚園
11 月号

一段と日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みが晩秋の訪れを感じさせてくれる時期となりました。

11 月になり、発表会の練習も本格的になってきました。決まった自分の楽器で演奏したり、オペレッタでは役になりきって踊ったり歌ったりすることとても楽しんでいます。発表会当日に向けて、みんな張り切って一生懸命に練習しています。

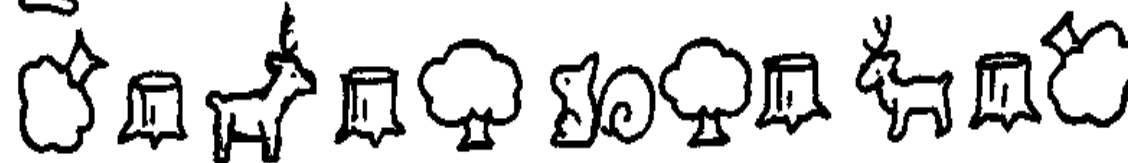


《製作遊び》

七五三の千歳飴袋づくりを行いました。折り紙で作ったきつねや、好きな柄の折り紙をハサミで切って貼りました。15 日に神社に参拝に行き、貰った飴を入れました！

月の製作では、画用紙を使って紅葉を表現しました。好きな色の画用紙を選び、葉っぱの形に切ったりちぎったりして仕上げました。

さらに、オペレッタで使うお面や背景も子どもたちが作りました！どのような物なのかは、当日までのお楽しみ♪



《うさぎ組》

発表会では、オペレッタ〈さんびきのこぶた〉を行います。踊ることが大好きな子ども達。役になりきって演じることを楽しんでいます。楽しんでいる顔や怖がっている顔、オオカミの迫力のある姿など、子ども達の表情にもご注目下さい♪合奏は、初めリズムを合わせるのが難しかったのですが練習を重ねるうちに、リズムが合わせられるようになってきました。発表会を楽しみにしている子ども達です！

《きりん組》

毎日発表会の練習に励んでいるきりん組の子ども達。オペレッタ〈てぶくろ〉の登場人物になりきり、ダンスをしたり歌ったりしています。給食の時間にオペレッタの CD を流すと、みんなで踊り始めます♪合奏は、始め「難しい〜」「わからない…」と言っていた子たちも、繰り返し練習するうちに、上達してきました！

《おねがい》

年中になり、箸が使える子が増えました。箸が上手に使える子は、「スプーンの日」以外は、できるだけ箸だけをお持たせください。

